

令和4年度 大田区立矢口西小学校経営方針

【教育目標】

- 考える子（知）
 - ・基礎基本の習得
 - ・自ら学ぶ意欲・主体的に取り組む態度
 - ・思考力・判断力・表現力
- 感じる子（徳）
 - ・人を大切にする心（豊かな人権感覚）
 - ・感動する心（豊かな感受性）
 - ・人や地域に関わろうとする心（ボランティアマインド）
 - ・きまりを守ろうとする気持ち（規範意識の向上）
- 鍛える子
 - ・自分に合った運動を楽しむ（生涯スポーツ）
 - ・健康な生活を維持する（衣食住）
 - ・運動を通して心身を成長させる（耐性・体力向上）

【目指す学校像】

「たくましく生きていく児童」を育成していく。たくましくとは、新しい時代を迎えても、柔軟に生きていける心身ともに強い子になって欲しいという思い。学習においては、つまずいても諦めずに粘り強く取り組む力。そして、AIやグローバルな時代を迎えても臆することなく対応できる適応力を学び、心の面では、いじめ・不登校などいやなことがあっても乗り越えられる強さとしなやかさを備えた子ども。体力の向上にも進んで取り組み不屈の精神と強い力を身に付けた児童を育成する。

地域・保護者と連携し、学校の教育力を高め、地域の核となる学校をめざす。児童が「学び合い」「高め合い」「認め合い」生き生きと輝く学校。教職員が「学び合い」「高め合い」「磨き合い」姿勢をもつ学校。そして地域・保護者と連携し「地域を愛する学校」をめざす。この学校で学べてよかった。この学校で働けて良かった。この学校と関わってよかった。という喜びが味わえる学校を実現していく。

【児童】

- 自己肯定感を高める。
- しなやかで強い心を育成する。
- 「確かな学力」を身に付けさせる。
- 思いやりや生命を尊重する「豊かな心」を育てる。
- 「健康な身体」を育成する

【職員】

- 児童・保護者・地域から信頼される態度（挨拶・服装・言葉遣い等）
- 互いに学び合い、認め合い、磨き合う 関係を

- 魅力ある授業づくり
- 児童・保護者・地域の気持ちに寄り添う（負担感ではなく満足感を）
- コロナ禍においても「子どもたちのためにできること」を考えていく
- 仕事の効率化を図る（仕事の優先順位）
- 教員は授業力のアップ。（楽しい授業と分かりやすい授業で児童の心と保護者の信頼を得る。去年と同じでは、指導力は向上しない）
- 教員のカウンセリングマインドの向上
- 校内研究の充実（児童の学力・意欲向上と、教員の指導力向上を目指す）
- 全職員で全児童を指導する・・・指導は一枚岩で
- 危機管理意識を高く（児童の怪我・サービス事故）
- 報・連・相の徹底（管理職へは特に！）
- サービス事故を絶対におこさない・・・公務員としての意識を常に

【施設】

- 安全な環境、使いやすい環境、整った環境

【学校全体】

- 落ち着いた学級づくり（学習規律の徹底・生活指導に時間をかけずにすむ学級）
- 凡事徹底（当たり前のことを徹底的に行う）例えば：挨拶をする・感謝する・勉強をする・掃除をする・悪いことをしたら素直に謝る・目標に向かって行動する 等

教育目標を達成するための取組

- ① 基礎学力の確実な定着と学力の向上
 - ・個に応じた指導の工夫（タブレット PC の活用を含む）
 - ・習熟度別学習（3 学年からの算数）の充実（学級数＋2 展開）
 - ・市販教材に頼らない理科指導
 - ・きめ細かい漢字指導
 - ・「朝読書」「朝学習」
- ② 豊かな心を育む教育の推進
 - ・基本的な生活習慣の定着（挨拶・登校時刻・靴箱整頓など）
 - ・規範意識の向上
 - ・学校生活全体を通じた道徳教育の推進
 - ・各教科学習を通しての言葉の力の育成
 - ・SOS の出し方の授業（6 年）
- ③ 体力の向上
 - ・朝マラソン
 - ・やにしーランド：業間体育
 - ・体育授業の運動量を確実に確保
 - ・体育指導補助員を活用した、きめ細かな指導（低学年）
 - ・健康な生活を維持する意識の向上
- ④ 特色ある教育の推進
 - ・全学年でプログラミング教育
 - ・ICT 機器を効果的に活用した授業改善
 - ・「ほたるのさと」「多摩川の自然」を活用した学習
 - ・不読率 0 %

- ・「お手伝い」の推進
- ・異年齢交流を充実（やにしタイム）
- ⑤ 特別支援教育の充実
 - ・ 6組、SRの教員と連携し、特別支援教育の理解の深化
 - ・ 特別支援校内委員会の定期的開催
 - ・ SCとの連携
 - ・ 個別指導計画、個別の教育支援計画の作成と活用
 - ・ 副籍児童との交流
- ⑥ 開かれた学校 家庭・地域との連携
 - ・ 学校の教育活動の公開（土曜公開・平日公開）
 - ・ 学校支援地域本部（スクールサポート矢口西）との連携
 - ・ 保護者や地域教育連絡協議会の外部評価
 - ・ HPの更新
 - ・ 学校防災活動拠点への協力